

市民公益活動を支援します！



ニュース

発行日 2011(平成23)年10月1日

創刊号

発行所 吹田市千里丘下25-28 NPO法人市民ネットすいた

「NPO 法人市民ネットすいた」設立 ごあいさつ

新しい時代の市民公益活動 担い手創りを支援する

NPO 法人 市民ネットすいた
理事長 谷川 一二

今日、世の中殺伐として、『無縁社会』だの、『孤立・孤独』の社会だと、社会のありようを嘆く声が、これほど多い時代はないと言われています。

しかしその反面、今ほどまた、いろいろな人がプラス志向で、様々なボランティア活動に挑んでいる時代も、ないのではないでしょうか。

その意味で私は今を、きらびやかなボランティア活動の時代と位置づけています。

ただ、あまりにも私たち市民の考えやニーズが多様化しているため、個々の人々にとって多種多様な活動ではあっても、満足とは言いかねる事情が常にあります。

そこで、日常の市民生活の中で、さらに豊かさや満足感を充足させるために、何が必要で、何が欠けているか。あるいは、過不足は何かを考えながら、市民公益活動を促進する組織や人が必要になってきます。

時代は常に変化し、進化します。その新しい時代にふさわしい新しい市民公益活動の担い手が不可欠なのです。しかし、そうした担い手が簡単に生まれるわけではありません。

私たち NPO 法人市民ネットすいたは、その担い手を創り、支えるために立ち上げた、最も新しい活動組織です。私たちは、吹田市内の市民公益活動を専門的な視野から積極的に支援し、活動団体の健全な発展を全力で支えて行きます。

『いま』、それが動き出したのです。



「市民ネットすいた」は、広く会員を募集しています



会員の年会費は、

○正会員(個人のみ) 3,000 円

○賛助会員 個人 1 口 1,000 円

団体 1 口 10,000 円

※ 正会員は、この法人の目的に賛同して入会した個人(総会議決権あり)。

※ 賛助会員は、この法人の事業を賛助するために入会した個人、または、団体(法人、企業、事業者)。

★ ぜひ皆様も会員になって、市民が主役の社会を築きましょう。

吹田の市民公益活動を力をあわせて、さらに推進しましょう！

なぜ市民公益活動の推進が必要？

ニーズの多様化や個別化によって、私たちの社会は極めて複雑になり、市民個人と行政や企業との関係だけでは市民生活の豊かさを実現できなくなりました。市民生活の豊かさを追求するために、私たち市民自身が自ら考え、自ら動くことによって市民に主権がある市民社会を実現することが求められています。のために、社会サービスの供給や市民自治の担い手として、社会で新たな役割を担う非営利と公益を掲げる市民公益活動の促進が必要です。

吹田市でも、市民公益活動に係わる団体が育ち、その活動内容は多分野にわたっている中、資金、事務所、活動仲間の確保など多くの共通の課題を抱えています。すでに他の自治体でも「市民活動センター」などの拠点施設を開設・運営し、広く市民公益活動を促進・支援しています。吹田市においても、これら共通の課題に対処することを専門にする支援組織が必要になっています。

市民公益活動全体を支援・促進するためには

これから吹田市における更なる市民公益活動促進を考えた場合、市民公益活動全体の促進に対する強い思いがあり、なおかつそのための知識や経験、能力を持った市民が集まり、専ら市民公益活動を支援・促進する新たな団体を作ることが必要です。

そこで、公募市民が拠点施設のあり方などを具体的に検討してきた(仮称)「市民公益活動拠点施設運営準備会」に参加していたメンバーなどが中心となって、吹田市内の市民公益活動を、専門的な視野から

積極的に支援し、また自ら行うことによって、自主的かつ主体的な市民公益活動の促進および市民公益活動団体の健全な発展を図るために、新たな団体を設立しました。そして、市民、事業者、団体、行政と対等なパートナーシップを築き、事業の安定性と継続性、組織の独立性を維持し、事業の公益性と公正性を確保するために公の認証を受け、社会的に信頼されるNPO法人格を取得し、活動をスタートしました。

NPO法人 市民ネットすいた の活動内容

私たちは、ボランティア活動や市民公益活動、およびそれらの団体を支援・促進するために、このNPO法人で以下の事業を実施します。

- ①市民公益活動に関する相談事業
 - ②情報提供・広報支援事業
 - ③講座・研修事業
 - ④ネットワーク(交流・連携)促進事業
 - ⑤調査研究・政策提言事業
 - ⑥市民公益活動の促進を目的とする施設の管理運営事業
 - ⑦市民公益活動の促進のための社会的な環境整備事業
 - ⑧その他目的を達成するために必要な事業
- 私たちは、これらの事業を中心とした活動を通じて、吹田市民一人ひとりが生きがいを持ち、市民、市民公益活動団体、事業者、行政が、協働していくことができる、住みよい市民社会ができることを目指しています。



NPO法人 市民ネットすいた 概要

沿革

2010年10月13日 第1回発起人会を開催
(以後合計11回開催)
2011年4月29日 設立総会開催
2011年9月1日 NPO法人登記成立

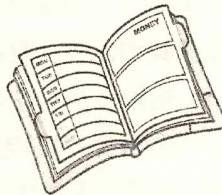
役員

理事長	谷川 一二	理事	佐藤 和男
副理事長	鍵谷 誠一		高橋 清美
副理事長	長谷川 美津代		高畠 耕一郎
事務局長	片岡 誠		増田 左知子
理事	筏 隆臣		村井 健二郎
	大津 忠明		百瀬 真友美
	金指 弘	監事	捧 園子
	阪 治之		北嶋 玉枝

「NPO法人市民ネットすいた」事業計画

設立初年度にあたり、まず組織基盤を確立するために、当法人の活動内容について、積極的な広報活動を行い、会員の拡大を目指すとともに、事務局など必要な組織体制の整備に取組みます。

具体的な事業は、市民公益活動に関する情報提供・広報を支援する事業、および市民公益活動の担い手の養成に関する講座・研修事業に重点をおいて実施します。



2011年10月～2012年3月の実施計画

- PR紙「CNSニュース」発行(季刊予定)
- 会員募集
- ホームページ開設
- 設立記念フォーラム開催(12月11日)
- NPO活動支援講座(1)社会福祉の課題
(12月3日、吹田市民会館)
- 市民公益活動人材育成講座(吹田市)
(2012年1月14日、および、2月4日)
- 市民公益活動に関する相談室開設
- 他市の市民活動支援センターとの交流

※ その他、具体化した事業内容については、順次お知らせしてまいります。

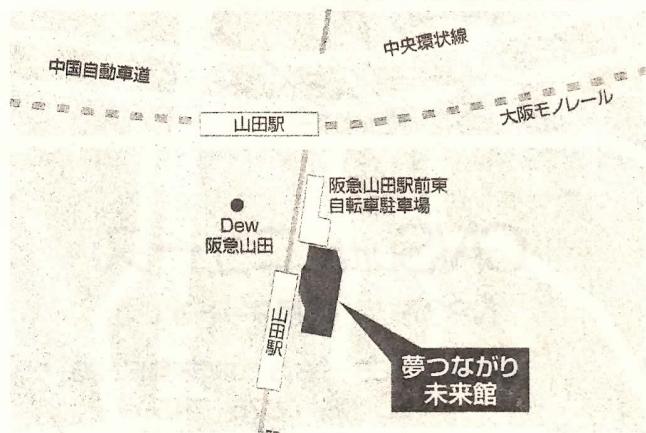
NPO法人市民ネットすいた(CNS) 「設立記念フォーラム」開催のご案内

9月1日NPO法人化した「市民ネットすいた」が、本格的に活動を開始しました。このことを、広く市民や市民公益活動団体の皆様にお知らせすると共に、市民公益活動促進のために、「設立記念フォーラム」を開催します。市民公益活動にご興味のある多くの方々のご参加をお待ちしております。

■開催日 2011年12月11日(日)

午後2時～4時

**■会場 子育て青少年拠点 夢つながり未来館
(阪急千里線山田駅前)**



■参加費 無料(先着80名)

■プログラム

1. 設立ごあいさつ
 2. 基調講演「地域をデザインする」
講師 山崎 亮氏
 3. パネルディスカッション
- ☆ 午後4時から懇親交流会
(懇親交流会は要申込みで、参加費1000円)

講師プロフィール



1973年愛知県生まれ、大阪府立大学院農学生命科学研究科修士課程修了。

日本全国のまちづくり現場に飛び込み、人がつながるしくみづくりをとおしてコミュニティデザインを実践。今春、その活動がテレビ番組『情熱大陸』で取り上げられる。

現在、株式会社 studio-L 代表取締役、京都造形芸術大学芸術学部空間演出デザイン学科教授(学科長)。

■主催 NPO法人 市民ネットすいた

**■後援 吹田市、吹田市教育委員会、吹田市
社会福祉協議会** (いずれも申請中)

「吹田市市民公益活動人材育成講座」に
「わたしにもつくれる！NPO」が採用されました
これからNPOを立ち上げたい方、または現在活動
をされていてNPO法人化を検討したい方のための
講座です。

★わたしにもつくれる！NPO（1）

日 時：2012年1月14日（土）午後2時～4時
会 場：吹田市民会館 4階会議室

1. NPOをつくるには
2. もしもNPO法人になるなら、なつたら他

★わたしにもつくれる！NPO（2）

日 時：2012年2月4日（土）午後2時～4時
会 場：NPO法人おんがく・さ～くる・コスモス事務所

1. NPO設立事例① 2. NPO設立事例②他
(詳細は吹田市市民文化部市民協働推進室から、
12月頃案内資料配布予定です。)

お得情報 ご存知ですか？

吹田市社会福祉協議会の助成金制度

登録して1年以上で3月に報告書を提出して、4月上旬に規定の書類でボランティア団体の会則・名簿・年間計画・予算等を提出し審査を通過すれば、5月下旬には助成金が受けられます。実活動人数によって20,000円～50,000円までの交付金があり、23年度は、67団体総額2,360,000円が支給されています。

基金の利息で交付されているので、年度によって変更があるようです。

社会福祉協議会ボランティアセンターにお問い合わせください。TEL 6339-1210

編集後記

・東日本大震災、紀伊半島大雨被害に遭われた方々に、心よりお見舞い申し上げます。



・「市民ネットすいた(CNS)」は、全国で三百何番目かのNPO支援組織としてのスタートになりますが、大切なのは中身。新しい事業に、積極果敢に取組むばかりです。

・さて、「市民の手で吹田市をよくしよう！」の意気込みの「市民ネットすいた」の面々、日々のボランティア活動の合間に、駆け込むように毎月一回、二回の検討を重ねてきました。今後さらに、温かい皆様の参加、協力を得て、着実に体制を整え、見違えるように充実した、フレッシュ吹田の実現を目指しましょう。

連載用語 その1

市民公益活動用語 検索

N P O	▼	検索	▼
-------	---	----	---

N P Oとは、「Non Profit Organization」の略で、「利益を目的としない組織」であり、営利を目的とする企業とは異なる。特定非営利活動促進法に基づく法人格を持った団体は「NPO法人（特定非営利活動法人）」と呼ばれる。非営利とは利益の非分配、つまり配当をしないという意味であり、収益活動をしないという意味ではない。余剰金から配当するのが営利組織、それをしないのが非営利組織。だからNPOで収益をあげることや、有給の専従スタッフを抱えること等は全くの合法である。活動分野も、医療や人権、文化、環境、教育、国際交流など、多彩な分野に及ぶ。

N G O	▼	検索	▼
-------	---	----	---

NGOは「Non-Governmental Organization」の略で、「非政府組織」と訳される。もともとは国連で使われ始めた用語で、政府の代表ではない民間団体を意味しているが、日本では特に国際的に活動する民間非営利組織に対して使われることが多い。



CNSuita ニュース

NPO法人 市民ネットすいた

事務局 TEL 565-0813 吹田市千里丘下25-28

TEL 06-6875-7459

FAX 06-6875-7461

E-MAIL mail@cnsuita.com

情報のご提供、ご意見などお寄せください。